番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	亀岡地区		地域学校協働活動推進事業は、地域全体で子ども達の学びや成長を支え、地域と学校、家庭が連携・協働し、地域全体で教育に取り組む体制づくりや、子ども達を心豊かで健やかに育てる環境づくりを推進し、地域の活性化を図るため、取り組まれているものでございます。現在、市内23の推進本部で取り組んでいただいており、子ども達と共に地域住民の皆さん、学校が協力し、子ども達が地域の伝統行事、あるいは伝統文化を学ぶ活動、郷土について学ぶ活動、また、学習の補助等、多彩な活動をしていただいております。また、校内の花壇の花植えや清掃などの環境美化活動等にも取り組まれているところでございますが、学校内を中心に、子ども達の安全や健康に配慮し、参加者に無理のない範囲で行っていただいております。現場を確認いたしましたところ、竹や樹木、雑草が鬱蒼と繁るなど、その整備は危険を伴う物であり、また、本来の「地域学校協働活動」の趣旨にそぐわない活動であると考えます。学校の敷地内の部分においては、桜が丘の整備、フェンス外の雑草の除去については、すべてを一度に行うことは難しい状況ですが、計画的に対応を進めていきたいと考えております。とび終するその他の市有地につきましては、その土地を管理する所管課に対応を協議してまいりたいと考えております。が近の法式にところです。御要望いただいたところです。御要望いただいたところです。御まで望れただいたところです。御ままについては、すべてを一度に行うことは難しい状況ですが、計画的に対応を進めていきたいと考えております。	教育部長	③検討	文書回答のとおりです。

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
2		内丸町・京町簡易児童遊園の整備促進 について 日程表の提示や打ち合わせ要望まとめ を速やかに進めてほしい	内丸町・京町簡易児童遊園につきましては、令和元年度に策定されました「亀岡駅南地区まちなみ・まちづくり構想」に基づき、内丸町・京町それぞれの簡易児童遊園を、多目的に使用できる利便性の高い場所となるよう改修し、住む人・訪れる人が集まれる場所づくりとして整備したいと考えており、整備内容につきましては関係する方々に集まって頂き、ワークショップ形式で意見を徴収し、設計を進めているところです。ワークショップにつきましては、今年2月からこれまで2回各町で実施し、関係者の皆様から意見を聴き、意見を反映した整備内容となるよう設計業務を進めてきております。また各町につきましては、設計が進んでいく各段階において各町内で合意形成を図られているため、当初計画よりも少し時間が掛かっておりますが、8月中には最終的に固まった設計内容を提示したいと考えております。また、各町内においては、簡易児童遊園内で各種行事もされると聞いておりますので、今後の工事を進めるに当たりましても、関係者と調整しながら進めていきたいと考えております。	まちづくり推 進部長		内丸町・京町簡易児童遊園につきましては、関係する 方々に集まって頂き、ワークショップ形式でいただいた 意見を反映した設計が完了し、現在、工事を実施して いるところです。なお、関係する町内において簡易児 童遊園内で各種行事をされると聞いておりますので、 工事を進めるに当たりましては、引き続き関係者と調 整しながら進めているところです。
3	亀岡地区 中部自治会	について 駅前から南郷公園のグリーンベルト除	亀岡駅南地区については令和元年に定めた「亀岡駅南周辺地区まちなみ・まちづくり構想」計画に基づき、歩道の改修工事等実施しており、亀岡駅南口から光秀広場までの区間の道路整備についても、歩道の拡幅や電線地中化を計画しており、令和5年度完了を目標に事業を進めているところです。現在は事業実施に向け、電線事業者等、関係機関協議等を実施しており、近く計画が固まる予定であり、地元自治会にも計画を説明させていただくとともに、特に道路隣接の方々については電線の地中化に伴い宅内の工事も必要となることから、今後、地元に対し事業説明を行っていきたいと考えているところです。現在の予定では、令和4年度後半から令和5年度にかけて電線地中化工事及び道路工事を進めてまいりたいと考えており、工事の際は周辺の方々にはご迷惑をおかけすることと思いますが、早期事業完了に向け、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。	まちづくり推 進部長	①実施	亀岡駅から光秀広場間の電線地中化工事、道路工事については令和5年度から順次発注のうえ、進めてまいりたいと考えております。

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
4	亀岡地区 中部自治会	亀岡駅北自治会について 1.開発地区の運営はされるのか?マン ション管理組合との関連は?	亀岡駅北土地区画整理事業については、住宅地の土地利用を図られる区域のうち、亀岡駅北2丁目が低層住宅地、亀岡駅北1丁目に高層住宅地として居住が進んでいますが、今後、入居された皆様が主体となり、関係自治会等と連携し、自治会組織の発足を目指されることと考えておりますので、現段階では当事業区域一体で組織化されるか分割されるかは未定となっています。マンション管理組合につきましては、マンションの管理運営上、区分所有者の全員が管理組合員になり、自治会とは組織の位置づけが異なることから、自治会組織とは区分けする必要があると考えます。	総務部長 まちづくり推 進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
5	亀岡地区 中部自治会	亀岡駅北自治会について 4.駅北自治会会議所建設はどうなって いるのか	自治会会議所については、地域住民相互の親睦を図り、 さまざまな活動の場として多目的に利用される集会所等 の設置は必要と考えています。 亀岡駅北土地区画整理事業区域内において居住は進ん できていますが、自治会組織の発足に ついては未定であり、また、全体的な住宅の建築計画が 明確になっておりませんが、自治会組織の形成に合わせ て会議所建設についても検討されると聞いております。	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
6	中部自治会	亀岡駅北自治会について 2.追分町の自治会参加要望 3.駅北自治会の中部自治会に参加さ れるのはいつか 5.駅区選出の消防団体の対応はどうし たらいいのか	本市では、自治会と市が連携を図りながら、誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりに向けて取り組みを進めています。 自治会は、同じ地域に住む人たちが地域の絆を深め、協力し合いながら、より良い地域づくりのために組織されており、豊かで住みよい生活環境を維持するためには、自治会への加入を含め、地域の皆さんが互いに支えあう関係づくりが大切であると考えます。現在進められておりますJR亀岡駅北地区の土地区画整理事業につきましては、住居等が建設され、一定住民の方がお住まいになるまで、当面の間は組合が中心になり自治会機能の役割を担っていただけると考えております。その後、住民の皆さんや関係自治会等と連携しながら、自治会組織の在り方について協議を進めていきたいと考えております。消防団員の確保につきましては、サラリーマン化や都市部への移住等が進み、大変苦慮しているところでありますが、亀岡地区中部自治会の皆様の御協力をいたださがら、団員確保に努めていただいておりますことに改めてお礼申し上げます。 亀岡市消防団では、各分団ごとに団員の定数を定め、所管区域を基本に防火・防災活動を実施していただいております。そのため、どこの自治会に参加されるかによって所管区域となる分団が対応することになりますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。		⑥その他	文書回答のとおりです。

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
7	亀岡地区 中部自治会	亀岡駅北自治会について 5.地区選出の民生委員の対応はどうし たらいいのか	令和4年12月1日に行われる一斉改選に向け、各自治会の皆様には、候補者の推薦に御協力をいただいており誠にありがとうございます。 さて、亀岡駅北の新たな開発地区での民生委員の対応につきましては、今回の一斉改選における本市の委員定数が既に京都府において定められているため、現定数の委員の中で対応させていただくこととなります。本市といたしましては、当該地区を担当する亀岡地区民生委員児童委員協議会に担当区域の見直し等をお願いする中で、各委員に過度な負担がかからないよう配慮しながら、必要な委員活動が行えるよう支援してまいりたいと考えております。 なお今後、当該地区の世帯数が大幅に増加し、委員の担当世帯数が基準を上回る状況となれば、地区民生委員児童委員協議会や自治会の御意見をお聞かせいただく中で、次期改選に向けて京都府への定数要望を行っていくことも検討してまいります。	健康福祉部長	⑥その他	今回の一斉改選については、現定数の委員の中で対応いただくこととなります。今後、当該地区の世帯数が大幅に増加し、委員の担当世帯数が基準を上回る状況となれば、地区民生委員児童委員協議会や自治会の御意見をお聞かせいただき、必要があれば、次期改選(令和7年12月1日)に向けて京都府へ定数要望を行います。

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
8	亀 岡地区 中部自治会	春日2橋の早期工事着工について 橋掛け替えのおおよその予定・工事日 程を提示してほしい	京都府が実施しています雑水川河川改修の南郷池より下流側につきましては、市道クニッテルフェルド通に架かる春日小橋の架け替え工事を伴う大規模事業であります。2橋のうち、下流の春日橋の架け替えから取り組まれておりますが、春を用橋は人家が近接から取り組まれておりますが、橋を通過する市道クニッテルフェルド通の交通量も多く、また橋梁の地下に埋没するライフライン施設の移設や迂回なを含めた工事実施計画の策定等を総合的に検討されております。こうした中、春日橋については、上下水道やガスなどの地下埋設物の移設方法を検討する中で、これまで検討してきた橋梁の構造では施工に問題があることが判明し、現在、迂回路計画の見直しも含めて橋梁構造の再検討を実施しているところと京都府より聞いており、工事開始時期は明らかにされてはいません。市としましても、早期の改築を要望しているところであり、用地確保等が円滑に進むよう協力してまいりたいと考えております。また、昨年度から3箇年計画で、府道亀岡園部線の整備手法の検討業務である、まちづくり基本調査を亀岡市で実施しており、この調査内容との整合を図りながら春日小橋の架け換えが早期に進むよう、引き続き京都府と連携してまいりたいと考えています。	まちづくり推 進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
9	亀岡地区中部自治会	て東西両ルートがあるが、片方のルートに	亀岡地区コミュニティバスにつきましては、中心市街地の市民の移動手段を確保するため、平成14年度からJR亀岡駅を起点に公共施設、病院や商店を経由しながら運行しております。 運行便数については、土休日問わず1日あたり西コース16便、東コース10便の運行を行っておりますが、東コース10便の運行を行っておりますが、東東コースにおいては、全便左回り(半時計回り)の運行であることから旅籠町や本町の地域の方にとっては、特にJR亀岡駅方面へのご利用時には運行時間を要することから、8ところです。双方向の運行を実施すれば、旅籠町や本町地域の方ところです。双方向の運行を実施すれば、旅籠町や本町地域の方とつては利便性が高まりますが、車両1台での運行を実施すれば、旅籠町や本町地域の方とつては利便性が高まりますが、東西1台での運行を実施すれば、広の運行を東上に、市道本町地域の手があることなど、一定の課題がございます。更に、市道本町線については、一方通行の規制があるため双方向の運行を実施するには同路線を走着出来ずり、路線を検討する必要があり、付近は狭小なの運行を要があり、付近は狭小なの運行を要があり、付近は狭小なの運行を要があり、付近は狭小なの運行を要があり、付近は狭小なる。となってきます。 亀岡市といたしましては、地域の移動需要を把握しこうしたまりますので、何本ご理解とご協力をお願いたします。	まちづくり推進部長	③検討	文書回答のとおりです。